



よさこい鳴子踊りを練習するおみがわこども園の皆さん

10月から スタートする 幼児教育の無償化は



ふじき ひろし
藤木 裕士 議員

10月から

スタートする

幼児教育の無償化は

Q 幼児教育無償化の具体的内容は。
A 幼稚園、保育所などを利用する3歳から5歳児までの保育料が無償化されます。また、0歳から2歳児までの住民税非課税世帯も保育料が無償化されます。

Q 給食費は幼児教育無償化に含まれるか。
A 副食費分が保育料に含まれていますが、10月以降は保護者の負担となります。ただし、年収360万円未満の世帯と第3子以降を対象に免除となります。

ごみの不法投棄の防止を

Q 市の現状と対策は。
A 不法投棄等監視員の協力をいただき、不法投棄の監視、情報収集に努めているほか、山林、河川敷などの不法投棄多発場所への監視パトロールを強化しています。

Q 10月からごみ処理場の直接搬入手数料の値上げや有料化によりごみの不法投棄が増える懸念がある。市の見解は。
A 市として、監視体制の強化を図るとともに、市民の理解をいただきながら不法投棄の防止に努めます。

わらびが丘小学校 開校に伴う 市道整備は



ねもと よしろう
根本 義郎 議員

Q 市道I-10号線(九美上地先)の改良整備の進捗とわらびが丘小学校開校に伴う整備は。
A 平成30年度末時点での用地買収面積率は約93%で、事業費全体では約30%の進捗状況です。平成30年度には、道路整備の支障となる防火水槽の移設工事を実施し、令和元年度に小学校敷地部分約100mの道路拡幅工事を予定しています。

Q 令和元年度策定された「香取市小中学校部活動の方針」では、休養日の確保、外部指導員の活用方針などが示されているが、今後の方向性・見通しは。
A 部活動の休養日は、平日に1日以上、週末に1日以上少なくとも週当たり2日以上の休養日を確保します。外部指導員は、現在、国が進めている部活動指導員を小見川中学校のカヌー部に1人配置しています。今後、国の方針に沿って地域人材を活用しての外部指導者のさらなる拡充を検討します。

Q 臨時職員の処遇改善として制度化される「会計年度任用職員制度」の導入背景と特徴は。
A 統一的な取り扱いを定め、任用根拠の明確化および厳格化を図る必要があったことによるものです。

Q 中学校における部活動の種類と数はいくつに決めるのか。また、小規模校ではどのような制約が生ずるか。
A 各中学校の部活動の数や種目は、校長が教員や生徒の数、施設面を鑑みて決定しています。小規模校では、部員の数不足しチームとして成立しないケースも生じています。そのような場合、単独でチーム編成できない学校同士が、合同チームを組んで大会に出場することが多くの競技で可能となっています。



成人病予防のための特定健診受診

質問事項

- ◆市道I-10号線(九美上地先)の整備
- ◆中学校における部活動のあり方と現状
- ◆次年度国保会計、特に歳入面の国・県補助、負担金増額の見通しと、それに伴う検討
- ◆市臨時職員、再任用職員などの処遇改善策

Q 令和2年度国保会計の見通しと被保険者負担減額の方向性、助成事業の拡充などの検討は。
A 県支出金予算額および歳出は、被保険者の減少や総費用の伸び率を考慮した結果、減額と見込んでいます。また、特定健診や特定保健指導を拡充すべき事業と考えます。

Q 臨時職員の処遇改善として制度化される「会計年度任用職員制度」の導入背景と特徴は。
A 統一的な取り扱いを定め、任用根拠の明確化および厳格化を図る必要があったことによるものです。

Q 再任用職員制度の充実にむけた本人希望との具体的な調整は。
A 例年8月中旬に説明会を開催しています。その後、希望する職種や職務、配属先や勤務形態などのアンケート調査を実施、希望者の意思を確認し調整を行っています。

質問事項

- ◆幼児教育の無償化
- ◆ごみの不法投棄

Q なぜ今、ごみ処理場の直接搬入手数料の値上げや有料化を行うのか。
A ごみ処理施設の経年劣化に伴う修繕費が年々増えていること、近隣市町との手数料の実情などを考慮し、直接搬入利用者の受益者負担の原則に基づき値上げをしたとのこと。

ごみステーション化の効果は

Q ごみステーション化を実施した理由とごみステーション実施後の効果は。
A 平成28年12月から仁良清掃工場を廃止し、伊地山クリーンセンターに統合したことで搬入距離が長くなり、収集効率を高める必要から、市内全域をステーション化方式にしました。また、効果として、収集効率、収集作業員の労働環境などの向上、ごみの分別改善による資源化率の向上と経費削減が図れています。